

放課後等デイサービス自己評価表（事業者向け）

評価：A はい、B どちらとも言えない、C いいえ

所属事業所名 かげんどら

実施日 令和 5 年 2 月 13 日

		チェック項目	A	B	C	改善目標、工夫している点など
環境 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			・2つの訓練室と必要であれば1階のスペースも活用し空間を確保している。
	2	職員の配置数は適切であるか	2	2		・利用者の特性や相性によって適切であるか異なる。
	3	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか		2	2	・建物の構造上改善の余地がない。 ・階段に手すりは有る。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	4			
	5	保護者等向け利用者評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し業務改善につなげているか	4			
	6	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			
	7	第三者による外部評価を行ない、評価結果を業務改善につなげているか		1	3	・実地指導以外は行われていない。
	8	職員の資質の向上を行なうために研修の機会を確保しているか	1		3	・日々の業務に追われて出来ていない。すき間時間の活用が課題である。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			・支援計画の更新に合わせてモニタリング会議を行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか		2	2	・すべての利用者に対応はできていない。 ・情報が古く更新できていないケースがある。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	2		・工夫はしているが、体制上固定化しやすくなっている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2		・基本的には放課後の課題がメインになっている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			・個別目標を複数決めて取り組んでいる。

	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			・利用当日や前日の打ち合わせで行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行ない、気付いた点等を共有しているか	4			・利用当日や次回利用時の朝に情報共有を行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			・アルバイトを含め個別日誌にて記録している。
	18	定期的にモニタリングを行ない、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			・最長でも半年に1回のモニタリングを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行なっているか	2	1		・未記入：1
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			・会議の招集の機会は少ないが、電話や書面での聞き取りを担当指導員が行っている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	1		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3		・現在は対象となる利用者がいない。 ・保護者を通じて連絡を受け対応中。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		1	3	・事業所として直接繋がることはなかった。 ・移行先や学校からも打診なく、情報を提供する機会はない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1		3	・今年度は受け入れなし。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか		3	1	・コロナ化のため施設が利用できない。 ・公園での活動中に交流はあった。
	27	(地域自立支援)協議会などへ積極的に参加しているか		1	3	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	1		・連絡ノートやお迎え時の会話で共通理解を図っている。

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行なっているか		2	2	
保護者等への説明責任	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行なっているか	4			
	31	保護者や家族からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行なっているか	2	2		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	3	
	33	子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、保護者等に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			
	34	定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・会報の代わりに SNS を利用し情報を発信している。 ・HP の更新があまりできなかった
	35	個人情報に十分注意しているか	4			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	3	
非常時等への対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯マニュアルは策定していない。その他のマニュアルは契約時に周知。毎年の周知が必要か
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃の打ち合わせで身体拘束の報告をして改善策を講じている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・やむを得ずの事態を想定して事前に保護者に同意書をいただき対応している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	1	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者または本人からの情報により対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			